

築いてきた友好関係が実を結んで

町では、アルゼンチンと長田小学校の交流を中心に町をあげて友好関係を築いてきました。日本とアルゼンチン共和国の友好樹立120周年の節目の年に覚書を締結できることは大変喜ばしく、子どもたちにとってもレガシー（遺産）になる事業だと思っておりますのでぜひともお力添えをいただきながら町だけでなく地域として迎えていきたいと思っております。



境町長
橋本正裕

相互協力でキャンプを成功へ



アルゼンチンオリンピック委員会プレス・コミュニケーション制度事業部長

エドワード・モヤノ氏

素晴らしい歓迎をありがとうございます。4カ月前にこの事前キャンプの提案を受けた時、とても幸せな思いでした。事前キャンプを成功させるために共に協力し素晴らしいものにしたと思います。

オリンピックが終わった後も境町とアルゼンチンの関係がさらに強いものになっていくことを望んでいます。オリンピックに向けて一緒に頑張っていきたいと思います。

境町だからこそできると確信を

長田小学校との80年続く交流は本当に素晴らしく、今後も続けたいと思っています。

私を含めアルゼンチンの関係者は、境町に特別な思いがあり、今回の提案が合意に至ったことを大変幸せに思います。

境町にはアルゼンチンの事前キャンプに対し大変な努力をしていただきました。難しい点もありますが境町だったらできると確信しています。



駐日アルゼンチン特命全権大使
アラン・クラウディオ・ペロー閣下

このニュースに多くのメディアが注目！

小さな町である「境町」に「アルゼンチンオリンピック選手団」が事前キャンプに来るというニュースは多くのメディアで取り上げられ注目を集めています。



締結式後に多くの記者から取材を受けました

【掲載メディア】

NHK放送
茨城新聞
毎日新聞
読売新聞
産経新聞
朝日新聞
東京新聞

アルゼンチン選手団を応援しよう！



アルゼンチン選手団

これまでのオリンピックで活躍した注目種目はコレ！



ボクシング

サッカー

テニス

金メダル候補選手も!?

2012年のロンドンオリンピックには137名の選手団で参加。ボクシングは過去に24個の金メダルを獲得。今大会はテニスなど金メダル候補との呼び名が高い選手にも注目です！

アルゼンチン選手団のために

文化村のテニスコートをオリンピックと同じレベルに整備

補助金活用予定



経年劣化によりひびなどが目立ち、修繕が必要だった文化村テニスコートを、オリンピックで使用する環境と同じレベルのテニスコートへと整備する計画を予定しています。そのために、国内の既存テニスコートを視察し、もしアルゼンチンのテニス選手が来た際には、本番と同じようなコート環境で練習に取り組めるようしっかりと整備していきます。

アルゼンチンとオリンピック委員会の覚書締結までの流れ

平成28年4月27日

ホストタウン推進協議会を発足

平成28年6月14日

ホストタウンとして境町が登録決定（国の認定）

平成28年9月30日

キャンプ地誘致に向け坂東市、潮来市と包括連携協定を締結

平成28年11月19日

ホストタウン交流事業トランポリン競技実演・体験イベント開催

平成30年4月9日

アルゼンチンオリンピック委員会が来庁事前キャンプ実施に関する覚書を締結

境町交流

SAKAITOWN
To interact Various areas

広がる交流の先にあるもの

境町では現在国内・国外の地域と様々な取り組みにより交流が広がっています



境町の広がる交流
PART 1



アルゼンチン共和国

01

東京オリンピック・パラリンピックで子どもたちに「レガシー（遺産）」を オリンピックでアルゼンチンチームを境町に

2020年東京オリンピック・パラリンピックの前に行われるトレーニング期間中、選手団が事前キャンプを境町で行うために、共に協力していきます！

アルゼンチンと長田小学校との80年続く交流が今回の事前キャンプの決め手となりました。覚書締結にあたり、駐日アルゼンチン特命全権大使のアラン・クラウディオ・ペロー閣下をはじめとする、多くの方にご協力をいただき実現することができました。締結式の翌日には、町内や近隣市の施設を視察し、改善要望や、トレーニング場所の確認などを行いました。

オリンピック選手を直に見ることができるとは大変貴重な経験となります。境町で事前キャンプを行う選手団が、オリンピック・パラリンピックで活躍できるよう、境町だけでなく古河市や坂東市など近隣の自治体と連携し、町としてできる限りのおもてなしの心でお迎えできるよう尽力していきます。

境町は2020年東京オリンピック・パラリンピックの前に行われるトレーニング期間中に、アルゼンチン選手団の事前キャンプを当町に誘致することを目指し、これまでに様々な取り組みを行ってきました。

そして4月9日、境町役場に、アルゼンチンオリンピック委員会の視察団責任者のエドワード・モヤノ氏（プレス・コミュニケーション制度事業部長）、ディエゴ・ガスマン氏（オリンピック選手団統括責任者）、ディオゲネス・デ・ウルキザ・アンコレナ氏（ハイパフォーマンセンセーター総括コーディネーター）が来庁し、2020年東京オリンピック・パラリンピック事前キャンプを境町で行うために共に協力していく内容の覚書を締結しました。

アルゼンチンオリンピック委員会との覚書を締結



アルゼンチンオリンピック委員会から境町へ贈られたプレート



平成28年からアルゼンチンへ町内児童を派遣事業を実施し現地の児童たちと交流を深める



毎年長田小学校で、アルゼンチン大使を招いて行われる交流イベント「アルゼンチンの日の集い」の様子



1935年長田小を訪問するモンテネグロアルゼンチン共和国大使と野本作兵衛さん



境町や他市の各施設を視察をするオリンピック委員会メンバー



締結式の様子（写真左から）半村県議、ディオゲネス・デ・ウルキザ・アンコレナ氏、アラン・クラウディオ・ペロー閣下、エドワード・モヤノ氏、橋本町長、ディエゴ・ガスマン氏、倉持議長



首相公邸において開かれた安倍総理夫婦主催のアルゼンチン共和国マリク大統領歓迎会に自治体では境町のみ招待され町長が出席